

■ウクライナ：チェルノブイリ 4号機を覆う新シェルター、2015年までに完成

ウクライナのヤヌコヴィチ大統領は2011年4月20日、「4月19日にキエフで行われたチェルノブイリ基金への資金提供国の会議において約束された追加資金により、4号機の石棺を覆う新シェルターを2015年までに建設することが可能になる」と述べた。大統領によると、会議において約5.5億ユーロの追加資金提供が約束された。ウクライナのもくろみでは追加資金は7.4億ユーロとされていたが、不足分についても近々に調達が可能と大統領はみている。高さ105mのアーチ型の構造物となる新シェルターの建設は、2011年に仏ノヴァルカ社により着手された。構造物は発電所の隣に建設された後、4号機まで特殊なレール上を移動し、石棺を覆うことになる。